

世界禁煙デー(5月31日)キャンペーン一覧

世界禁煙デーは、たばこを吸わないことが一般的な社会習慣となるよう様々な対策を講ずるべきであるという世界保健機関(WHO)の決議により昭和63年に設定。また平成4年に厚生労働省が5月31～6月6日を禁煙週間とし、各都道府県・市町村・関係機関等では、地域におけるたばこ対策の推進を図っている。

1.保健所と各市町村が協働で実施したキャンペーンの実績

【開催日時・場所】

実施日時	場所	①実施主体②共同実施	参加人数
5月31日(火) 10:00～12:00	ライフ大淀店	①吉野保健所 ②たばこ対策推進連絡会 大淀町、下市町	約600人
5月31日(火) 12:00～15:00	広陵町役場1階町民ホール	①中和保健所 ②広陵町	約600人
6月5日(月) 9:00～13:00	道の駅大和路へぐり くまがしステーション	①郡山保健所 ②平群町健康保険課 平群町たばこ対策推進員	約1100人

【実施内容】

(各保健所の共通の取組)

- ・啓発物配布…啓発ティッシュ、禁煙支援リーフレット等の配布
- ・呼気中一酸化炭素濃度測定
- ・禁煙相談…禁煙治療方法や禁煙支援医療機関等に関する情報提供等
- ・パネル展示



(各保健所の独自の取組)

〔ライフ大淀店(吉野保健所)〕

よどりちゃん(大淀町マスコットキャラクター)による啓発
禁煙体験談集の配布及び体験談募集、血圧測定



〔道の駅宇陀路大宇陀(中和保健所)〕

肺年齢測定、喫煙による健康被害(COPD(慢性閉塞性肺疾患)、歯周病等)
受動喫煙の害等の普及啓発



〔道の駅大和路へぐり(郡山保健所)〕

たばこクイズコーナー、食育月間の啓発同時実施

2.各市町村の取組

- ・各市町村が実施した禁煙週間における取組については、厚生労働省で公表されている。
取組実施市町村数:37市町村(39市町村中)